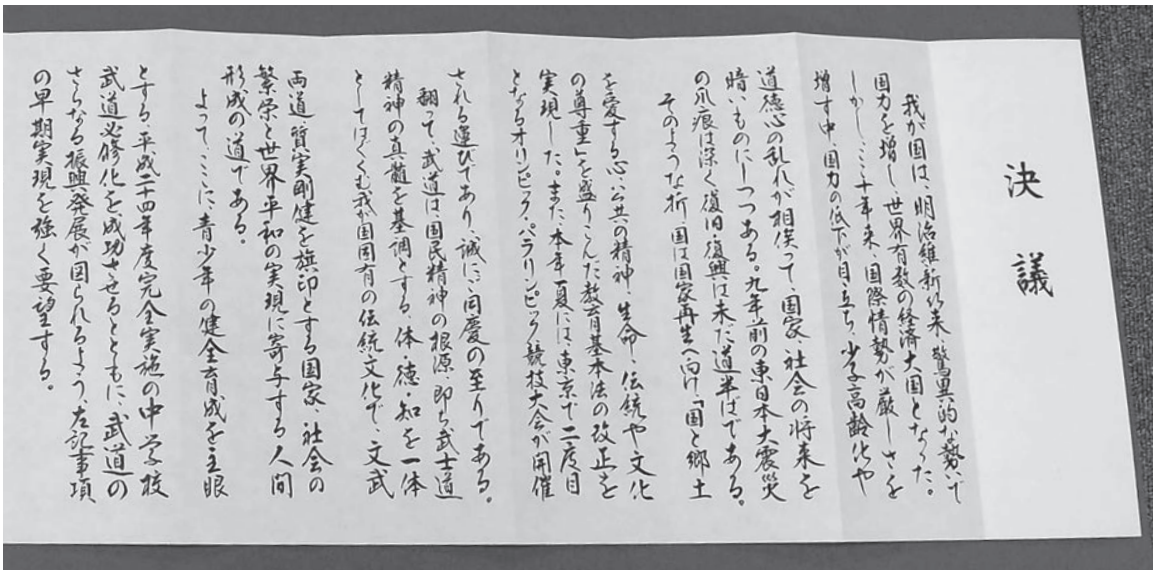
BUDŌ NEWS

今月のニュース

武道振興大会決議提出



決議

我が国は、明治維新以来、驚異的な発展を遂げ、国力を増し、世界有数の経済大国となった。しかし、ここ十年来、国際情勢が厳しさを増す中、国力の低下が目立ち、少子高齢化や道徳心の乱れが相俟って、国家、社会の将来を憂う声、ものにつつある。九年前の東日本大震災の爪痕は深く復旧・復興は未だ道半ばである。

そのような折、国は国家再生へ向け「国と郷土を愛する心」、公共の精神、生命、伝統や文化の尊重」を盛りこんだ教育基本法の改正を実現した。また、本年夏には、東京で二度目となるオリンピック・パラリンピック競技大会が開催される運びであり、誠にご同慶の至りである。

翻って、武道は、国民精神の根源、即ち武士道精神の真髄を基調とする、体・徳・知を一体としてはぐくむ我が国固有の伝統文化で、文武両道、質実剛健を旗印とする国家、社会の繁栄と世界平和の実現に寄与する人間形成の道である。

よって、ここに、青少年の健全育成を主眼とする、平成二十四年度完全実施の中学校武道必修化を成功させるとともに、武道のさらなる振興発展が図られるよう、左記事項の早期実現を強く要望する。

提出された決議（前文）

令和2年武道振興大会決議をスポーツ庁幹部に直接提出

中学校武道必修化

複数種目実施モデル事業のさらなる充実を要望

憲政記念館で3月4日に開催される予定であった令和2年武道振興大会（主催＝武道議員連盟、日本武道協議会、日本武道館）は、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止となった。このため、主催3団体は役員会を開き、武道の振興・普及に向けて国への要望事項をまとめた大会決議を承認し、3月12日にスポーツ庁幹部に直接提出した。

決議では、中学校武道必修化に関し、外部指導者を活用した複数種目実施のモデル事業を継続して行うこと、古武道の保存・継承を図るため、伝統流派の活動の成果を認め、文化財保護法に「古武道」の名称を明記することなど、7項目を要望。3月12日は、中島昭博日本武道館振興課長から、伊藤賢スポーツ庁政策課学校体育室長に決議が手渡された。

決議は中島振興課長から伊藤政策課学校体育室長（右）に手渡された

決　議

我が国は、明治維新以来、驚異的な勢いで国力を増し、世界有数の経済大国となった。しかし、ここ十年来、国際情勢が厳しさを増す中、国力の低下が目立ち、少子高齢化や道徳心の乱れが相俟って、国家、社会の将来を暗いものにしつつある。九年前の東日本大震災の爪痕は深く、復旧・復興は未だ道半ばである。

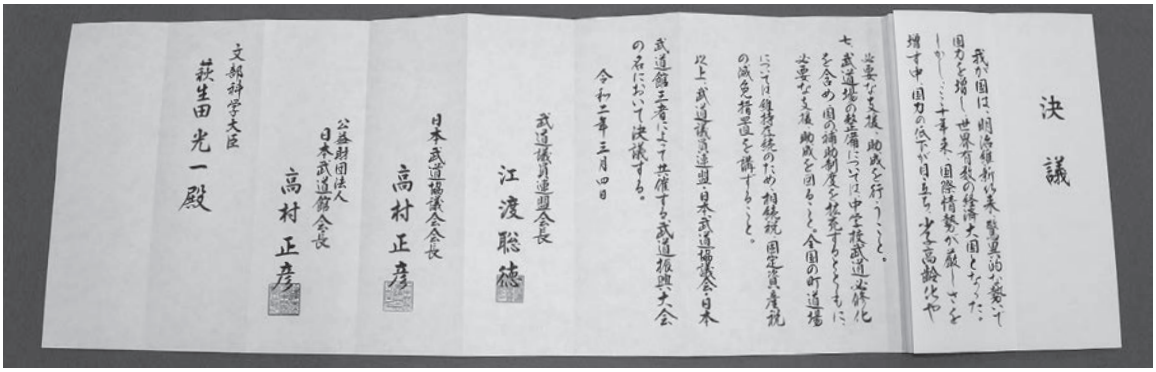
そのような折、国は国家再生へ向け、「国と郷土を愛する心、公共の精神、生命、伝統や文化の尊重」を盛りこんだ教育基本法の改正を実現した。また、本年夏には、東京で二度目となるオリンピック・パラリンピック競技大会が開催される運びであり、誠に、ご同慶の至りである。

翻って、武道は、国民精神の根源、即ち武士道精神の真髄を基調とする、体・徳・知を一体としてはぐくむ我が国固有の伝統文化で、文武両道、質実剛健を旗印とする国家、社会の繁栄と世界平和の実現に寄与する人間形成の道である。

よって、ここに、青少年の健全育成を主眼とする、平成二十四年度完全実施の中学校武道必修化を成功させるとともに、武道のさらなる振興発展が図られるよう、左記事項の早期実現を強く要望する。

記

一　中学校武道必修化に関し、新学習指導要領の完全実施に向け、武道全九種目が幅広く実施されるよう、外部指導者を活用した複数種目実施のモデル事業を全国各ブロックで継続して行うこと。そのために必要な措置を講じること。



決議

我が国は、明治維新以来、驚異的な発展を遂げ国力を増し、世界有数の経済大国となった。しかし、ここ十年来、国際情勢が厳しさをいやましつつ、国力の低下が目立ち、少子高齢化や

必要な支援、助成を行うこと。

七、武道場の整備については、中学校武道必修化を含め、国の補助制度を拡充するとともに、必要な支援、助成を図ること。全国の町道場については、維持存続のため、相続税、固定資産税の減免措置を講ずること。

以上、武道議員連盟・日本武道協議会・日本武道館三者によって共催する武道振興大会の名において決議する。

令和二年三月四日

武道議員連盟会長　江渡聡徳

日本武道協議会会長　高村正彦

公益財団法人日本武道館会長　高村正彦

文部科学大臣　萩生田光一殿

提出された決議

二　二〇二〇年オリンピック・パラリンピック東京大会の成功に向け、実施種目となった柔道、空手道への支援・助成を強力に推進するとともに、会場となる日本武道館の建物・設備の増改修工事に最大限の支援・助成を行うこと。また、武道の国際的普及振興を確かなものとするため、日本武道代表団や武道指導者の海外派遣事業をより一層推進し、海外日本人学校における武道必修化の内容充実に向け、必要な支援、助成を行うこと。

三　中学校武道必修化が充実、成功するよう、施設、用具、指導者の条件整備をより一層推進すること。特に、指導者については、教員養成大学で武道を必修化し、中学校教員採用試験に武道を試験科目として位置付けるとともに、武道有段者の学生を積極採用するよう各都道府県教育委員会に働きかけを行うこと。さらに、充実した授業が実施できるよう優れた外部指導者を各中学校に配置し、処遇改善を図って、指導に万全を期すること。また、全国一万余校の中学校体育教員を対象とした武道指導者講習会を、関係武道団体の協力を得て、実施すること。授業に当たっては、時間数を増やし、複数種目の実施校拡大を図り、武道ならではの教育効果が上がる「礼」を重視した指導を徹底すること。これに関わる武道九種目の指導者研修会や指導法研究、指導書作成等、関係団体の諸活動に必要な支援、助成を行うこと。

四　将来の小学校における武道授業の実施へ向け、実践校における実践研究をより積極的に展開し、発達段階に応じた武道九種目の指導法研究を行い、準備を推進すること。

五　全国的な武道の普及振興をより確かなものとするため、全国都道府県立武道館協議会の活動に対する支援と、各都道府県武道協議会の設置促進に必要な支援を行うこと。

六　武道の源流である一千数百年の歴史を有する古武道の保存・継承を図るため、伝統流派の活動の成果を認め、文化財保護法に、我が国が世界に誇る「古武道」の名称を明記し、全国各地の古武道の文化財指定が推進されるよう所要の措置を講ずるとともに、必要な支援、助成を行うこと。

七　武道場の整備については、中学校武道必修化を含め、国の補助制度を拡充するとともに、必要な支援、助成を図ること。全国の町道場については、維持存続のため、相続税、固定資産税の減免措置を講ずること。

以上、武道議員連盟・日本武道協議会・日本武道館三者によって共催する武道振興大会の名において決議する。

令和二年三月四日

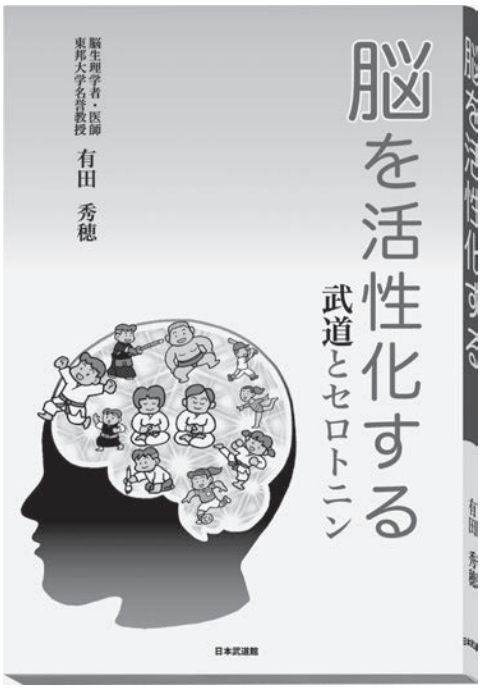
好評発売中

脳を活性化する

武道とセロトニン

脳生理学者・医師
東邦大学名誉教授
有田 秀穂 著

人間の心身を安定させ、「無心」の状態を作るセロトニン神経―その研究の第一人者が、丹田呼吸法を手懸かりに、武道や禅、日本文化を題材として、誰もができる脳を活性化する方法をわかりやすく解説。



A5判・並製・346頁・1600円＋税

有田秀穂
（ありた・ひでほ）

昭和23年（1948）東京都生まれ。東京大学医学部卒業。東海大学医学部助手、筑波大学基礎医学系講師、東邦大学医学部教授を経て、現在、東邦大学名誉教授。脳生理学者、医師。セロトニン道場代表。

主な内容

第1部　脳の活性化とは
坐禅とセロトニン
ストレスとしごき
空海はセロトニン活性の達人
『弓と禅』に学ぶ身体トレーニング
沢庵の「不動智」とワーキングメモリー
不動明王と心の三原色
『弓と禅』に学ぶ無意識の自己意識
悪夢を消すには？
精進料理とセロトニン合成
「茶の湯」とセロトニン的生活
「自然に体が動いた」を脳科学で解く
勝海舟の「明鏡止水の心」を脳科学する
「武道の礼法」は社会脳を育む
相撲の「四股」は品性を育む
書道も心技体の人間修行
アンドロゲンと闘争心
日本の祭にはセロトニンがたっぷり
スキンシップとオキシトシン
空手の稽古は坐禅修行に通じる
脳は「丹田呼吸法」をどう操るか
試合における最適な覚醒状態
サイエンスは「気」をどこまで解明したか
仙人術を脳科学する
第2部　対談「武道で脳を活性化しよう」
日本武道館会長　松永　光
東邦大学名誉教授　有田　秀穂
…他

編集・発行　日本武道館
〒102-8321　東京都千代田区北の丸公園2-3
ホームページhttp://www.nipponbudokan.or.jp

お問い合わせ・ご注文は日本武道館出版広報課までどうぞ！
TEL03(3216)5147
FAX03(3216)5158

日本武道館発行の単行本

武道の全容をこの一冊に集大成！

日本の武道

日本武道館 編

（B５判・上製・箱入・526頁）

『日本の武道』の英文版（DVD付）

BUDŌ：THE MARTIAL WAYS OF JAPAN

日本武道館 編

翻訳・編集：アレキサンダー・ベネット

（B５判・上製・DVD付・336頁）

武道における礼法を小笠原流宗家が直々に指南

武道の礼法

弓馬術礼法小笠原教場三十一世宗家

小笠原清忠 著

（四六判・上製・278頁）

武道をわかり易く描いた教養マンガ

マンガ・武道のすすめ

漫画家・別府大学教授

田代しんたろう 著

（B５判・並製・236頁）

希代の弓人阿波研造の人物伝

霊箭 阿波研造物語

小学校教諭

馬見塚昭久 著

（四六判・上製・320頁）

日本人が拠り所としてきた価値観を詳説

日本の元徳

東京大学大学院教授

菅野 覚明 著

（四六判・上製・334頁）

『五輪書』などの代表的な武道伝書を詳解

武道伝書を読む

天理大学教授

湯浅 晃 著

（四六判・上製・348頁）

著者の半生をたどり、弓道の魅力に迫る

弓道 その魅力

山口大学名誉教授

岡村豊太郎 著

（四六判・上製・272頁）

子どもを育む武道の教育力を詳説

武道 子どもの心をはぐくむ

早稲田大学教授・教育カウンセラー

菅野 純 著

（四六判・上製・410頁）

武道の文化的・伝統的な事柄を解明

今、なぜ武道か

―文化と伝統を問う―

福島大学教授

中村 民雄 著

（四六判・上製・370頁）

月刊 心技体 人を育てる総合誌
武道

月刊「武道」は、全国の書店で販売しています。